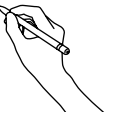


せと 市議会だより

令和5年12月定例会

107号

令和6年2月号



特集 P.2-3 **せとまちトーク**

市民と議会の意見交換会を開催しました



令和5年瀬戸市議会第2回臨時会

◆第63号議案 瀬戸市名誉市民の推挙について

市議会は、11月8日に臨時会を開き、公式戦連勝記録(29連勝)、史上初の八冠の偉業を達成された藤井聡太竜王・名人を、市として最高の顕彰である名誉市民として推挙する議案を審議しました。審議の結果、「歴史的な活躍により市の全国的な知名度を高め、広く市民に夢や希望を与えた功績は郷土の誇りとなっており、名誉市民としてふさわしい」として、議案は全会一致で可決されました。その後、11月30日に、市役所において名誉市民推挙状伝達式が執り行われ、藤井聡太竜王・名人からは「大変光栄に思います。まち全体で応援を頂いて、本当に励みになっています。」と感謝の意が伝えられました。

せとまちトーク

市民と議会の意見交換会を開催しました

「せとまちトーク」は、市民の皆さんのご意見を市政に反映するために開催しています。議会は常に市民と共にあり、皆さんが安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組みます。



せとまちトークへのご参加ありがとうございました。8つの会場で皆さんの意見を聞かせていただきました。どの会場でも、真剣で熱い議論が繰り広げられていました。今後は、各常任委員会で調査研究を進め、市への政策提言等を行ってまいります。

ホームページはコチラから

※8つの会場で出された意見をまとめたシートや参加者アンケートの結果を市議会のホームページで公開しています。ぜひご覧ください。



テーマ

会場の様子

市民の皆さんが考える課題・問題点

会場の様子

市民の皆さんが考えたアイデア

総務生活委員会

便利だと感じる
市役所窓口とは



- 窓口に行くのがめんどくさい。
- 窓口の待ち時間が長い。
- スマホやSNSは皆が使っている訳ではない。
- 議員に相談できる窓口があるとよい。
- 窓口のスペシャリストがほしい。
- ワンストップで終わらないのか。



- 窓口によっては専門性のある職員を配置する。
- ワンストップ窓口の創設。
- ICTなどを活用し、市民サービスにつなげる。
- 相談窓口などのガイドブックを作成する。
- 窓口職員の資質の向上。
- 課の仕事を明確にするため名称を分かりやすくする。
- SNSの使い方教室などを開設する。

YouTube
動画は
こちら



厚生文教委員会

学校のために
地域ができること



- PTA活動の諸問題。
- 部活動での指導者不足。
- 通学路の安全。
- 子どもが遊べる公園が少ない。
- 通学見守り体制の不安。
- 公園でボール遊びができない。
- コミュニティスクールがよくわからない。



- 通学路の現場の確認、具体策の検討。
- コミュニティスクールのコーディネーターがもっと発信する。
- 地域の人々が生徒と一緒に活動できる場をつくる。
- 地域から指導者を出していく。
- クラウドファンディングを使って、有償ボランティアを活用していく。
- お祭り、イベントなどで喜びを共有する。
- 学校と地域の人との連携、マッチングをしっかりとる。

YouTube
動画は
こちら



都市活力委員会

魅力ある観光都市
にするためには



- 伝統工芸+まちの振興+ジブリパークとの関係、今後の方向性。
- 人・資源をどう連携を取りながら活かしていくのか。
- ターゲットを一点に絞る。陶磁器を中心に、今ある施設を利用。
- 「見せる・魅せる陶磁器業界」へ陶磁器産業を観光に活用していくためには。
- 瀬戸で「見る・食べる・体験する」場所をもう少し回りやすく。



- 観光PR、国内外への発信にSNSをフル活用する。
- 観光推進専門部門設置が必要。
- 古民家（江戸～昭和）の数々を点で繋いで散策コースにする。
- 観光ルート周遊バスの運行。
- せとの焼きものの橋をクローズアップ。

YouTube
動画は
こちら



12月定例会の主な議案概要と審査内容

総務生活委員会

第65号議案

災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の一部改正について

概要 新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当を改めるもの。

Q 改正後は、新型インフルエンザ等緊急事態に至る前であっても、地方公共団体の事務の代行等を行うことができるとしているが、代行要請できるのはどのタイミングか伺う。

A 感染症の発生や蔓延初期の段階から地域公共団体の機能維持のため、国の対策本部が設置され、感染拡大の状況や県の動向を踏まえて、市対策本部を設置して判断する。

第66号議案

瀬戸市公民館(14館)に係る指定管理者の指定について

概要 現在、市内公民館14館は、それぞれ管理委託を行っているが、指定管理者を指定し、一括で管理運営するため、議会の議決を求めるもの。

Q 公民館14館を一括指定管理するスケールメリットはどのように考えているのか伺う。

A 利用者の方が使いやすくなるよう申し込みの方法など様々なことを統一化していくことができるものと考えている。



厚生文教委員会

第82号議案

令和5年度瀬戸市一般会計補正予算(第9号)

● 保育園のおむつの持ち帰りをなくす

概要 令和6年度から保護者による使用済みおむつの持ち帰りをなくし、保育所での処分を実施するため、必要となる備品を購入するもの。

Q 保護者側としては支援策のひとつとして大変ありがたいが、一方保育士の業務負担が増えないか。

A 主に0～2歳の乳幼児になるが、今は園児ひとりひとりに専用のバケツがあり、そこに使用済み紙おむつを園児ごとに保管し、保護者が持ち帰っている。これからは園で一括して処分することになるので、保育士にとっても負担軽減になる。

● 子宮頸がんワクチンの委託料の追加

概要 委託料895万4,000円を追加補正するもの。

Q 今回の補正は、4月に行われた薬価改定が要因となっているのか。また接種者数の推移は。

A 従来のワクチンと比べて予防効果が高いとされたHPVワクチンの薬事承認に伴い、接種勧奨を行ったこと等を主な理由として、接種を希望される方が増加したことによるもの。また、上半期の接種者数は前年同期と比べて増加している。



都市活力委員会

第75号議案

瀬戸市新世紀工芸館に係る指定管理者の指定について

概要 瀬戸市新世紀工芸館の管理運営を「公益財団法人瀬戸市文化振興財団」が令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間行うため、議会の議決を求めるもの。

Q 指定管理者の選定理由を伺う。

A 今までの研修生育成・支援事業を継続し、施設の特異性・業務の高度な専門性に対応できる団体を選定した。



第82号議案

令和5年度瀬戸市一般会計補正予算(第9号)

概要 公園施設整備需用費修繕料として補正予算が必要になったもの。

Q 遊具緊急修繕に500万円必要となっているが、修繕が増えてきた要因を伺う。

A 市内のちびっこ広場や児童遊園は昭和40年代・50年代に整備されたものが多く、それらの修繕時期が重なっていることが要因と考えている。



〈請願第3号〉 学校給食無償化を求める請願

本会議最終日(12月21日)に討論、採決が行われました。賛成と反対、双方の討論の内容をお伝えします。

賛成討論



新井由美議員

- ◆ 6,450筆の署名は市民の関心が高いことを示しており、子育て世代以外にも学生や若者たちの将来の願いとして今、強く求められている。
- ◆ 国から無償化に活用できる交付金が2億1,700万円示された。これを活用し無償化への一歩を踏み出すべき。

採決

請願第3号

不採択

採決結果	
出席議員数	26人
表決総数	25人
賛成	9人
反対	16人

反対討論



颯田季夫議員

- ◆ 計画にない予算措置は福祉や都市整備などを遅らせる可能性があり、未来の市民や子供達にとって子育てしやすい環境とはならない。
- ◆ 食材費の値上げに対して、品質や味の低下、保護者負担額を増やす事などが無いよう、予算を投じる体制を整備する方が先決と考える。
- ◆ 国の交付金で食材費の高騰分約5,000万円を補填し、今後の食材高騰分をどう対応するか、財源確保が出来ない現状で無償化は困難と考える。
- ◆ 約9,700名の食材費約5億8,000万円の恒久的財源を確保するため、国や県の動向を見据えた検討が必要で、無償化は理解できるが現時点では反対である。



小澤勝議員

12月定例会議案等審議結果

市長提出議案

議案番号	件名	採決結果
第65号議案	災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第66号議案	瀬戸市公民館(14館)に係る指定管理者の指定について	可決(賛成多数)
第67号議案	瀬戸市下野地域交流センターに係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第68号議案	瀬戸市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第69号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第70号議案	瀬戸市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決(全会一致)
第71号議案	瀬戸市指定ごみ袋の買入れについて	可決(全会一致)
第72号議案	尾張東部衛生組合規約の一部変更について	可決(全会一致)
第73号議案	指定金融機関の指定について	可決(全会一致)
第74号議案	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び瀬戸市児童発達支援センターに関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第75号議案	瀬戸市新世紀工芸館に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第76号議案	瀬戸染付工芸館に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第77号議案	瀬戸市スポーツ施設に係る指定管理者の指定について	可決(全会一致)
第78号議案	瀬戸市空家等対策協議会条例及び瀬戸市空家等の適正管理に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第79号議案	市道路線の認定について	可決(全会一致)
第80号議案	市道路線の変更について	可決(全会一致)
第81号議案	令和5年度瀬戸市一般会計補正予算(第8号)	可決(全会一致)
第82号議案	令和5年度瀬戸市一般会計補正予算(第9号)	可決(賛成多数)
第83号議案	令和5年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第84号議案	令和5年度瀬戸市春雨墓苑事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第85号議案	令和5年度瀬戸市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第86号議案	令和5年度瀬戸市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第87号議案	令和5年度瀬戸市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第88号議案	令和5年度瀬戸市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
第89号議案	瀬戸市国民健康保険条例の一部改正について	可決(全会一致)
第90号議案	令和5年度瀬戸市一般会計補正予算(第10号)	可決(全会一致)
第91号議案	令和5年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
諮問第3号	人権擁護委員の推薦について(大津菊江氏)	同意(全会一致)

請願

議案番号	件名	採決結果
請願第2号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	不採択(賛成少数)
請願第3号	学校給食無償化を求める請願	不採択(賛成少数)

議員提出議案

議案番号	件名	採決結果
第2号議案	国の私学助成の拡充に関する意見書	可決(全会一致)
第3号議案	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書	可決(全会一致)

各議員の議案に対する賛否の状況

議案番号	議員名	自民新政クラブ										公明党 瀬戸市議団	日本共産党 瀬戸市議団	無党派 無党派	無党派 無党派	無党派 無党派	無党派 無党派	無党派 無党派	無党派 無党派	無党派 無党派							
		黒柳知世	颯田季央	山内精一郎	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	宮園伸仁	富田宗一	柴田利勝	三木雪実	三宅聡	池田信子	長江秀幸	原誠	新井亜由美	浅井寿美	松原大介	馬嶋みゆき	石神栄治	中川昌也	高桑茂樹	戸田由久	白井淳	長江公夫	伊藤賢二
第66号議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号議案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

左記議案のうち賛否の分かれたもののみ記載

【○】は賛成(採択) 【×】は反対(不採択) 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。
柴田利勝議員は議長職のため、採決には加わりません。

行政視察報告

議会運営委員会では「オンライン委員会」について10月18～19日、神奈川県小田原市と静岡県沼津市を視察しました。「オンライン委員会」は、災害や感染症の蔓延下など、やむを得ない理由で委員会の開催が困難な時に、Zoom上などで委員会を開催するものです。両市とも会議規則の見直しから始め、試行を繰り返しながら実用に備えていました。瀬戸市では5年前からZoomなどに対応できるタブレットを導入しており、オンライン委員会開催が可能な環境は整っているため、先進事例にならない緊急時に慌てることなく対応できるよう、準備を早急に進めるべきと考えています。



都市活力委員会では、11月9日～10日、東京都武蔵野市と青梅市を視察しました。視察項目は、武蔵野市は「となりまちプロジェクト」「CO+LAB MUSASHINO」、青梅市は「中心市街地活性化基本計画」です。視察先のひとつ青梅市では、青梅街道やJR中央線、また高速道路のインターが近く、旧青梅街道が東西に伸び、道路沿いの商店街の賑わい創出に繋がっていました。具体的には、空き店舗対策や地元の新産業発掘など観光誘致の魅力づくり、また奥多摩地区への観光ルートとして滞留できる「まちづくり」などを推進していました。



一般質問

市の行政課題などについて15人の議員が考え方や内容を質問しました。質問を行った順に、一人ずつ紹介します。

Q 市議の質問
A 市の回答

会議の様子は会議録や録画映像でご覧になれます。



無党派
松原大介



ガバメントクラウドファンディングの活用について

Q ふるさと納税の寄附金の使い道をより具体化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募るガバメントクラウドファンディングは、新たな歳入確保の一助にもなり、市長の想いを乗せたプロジェクト提案も可能であることから、来年度からの実施も検討すべきだと考えるがどうか。

A ガバメントクラウドファンディングの実施に向けた検討も含め、引き続き歳入確保やシティプロモーションに加え、産業振興にも繋がるよう進めていく。寄附に至る動機付け、本市を応援するきっかけに繋がるようなプロジェクトの整理も早期に進めていく。(政策推進課)



日本共産党
瀬戸市議団
原誠



自然災害から市民のいのちと暮らしを守りぬくために

Q 災害時には学校体育館が長期間生活の場として使用されることから、避難所としての観点からもエアコンの設置は急務ではないか。また、にじの丘学園の開校に伴い一部の避難所の指定解除が行われた。今後、菱野団地において行われる予定の学校の統廃合に伴い、原山小学校の閉校が予定されているが、避難所も廃止となるのか伺う。

A 学校体育館の避難所機能については、その優先度を考慮し、エアコンの設置に限らず教育委員会と連携し災害時への備えを進める。また、原山小学校体育館の避難所機能については、今後検討を進める。(危機管理課)



無党派
白井淳



中水野駅周辺土地区画整理事業の市負担分見込み額は一体幾らなのか

Q 本事業の施行面積19.9ha、市助成金約31億円に対して、塩草土地区画整理事業の施行面積43.3ha、市助成金約25億2,830万円で、事業規模の大きい塩草よりも市助成金が多いのは何故なのか。また、過去の他の事業では、市助成金が増額された経緯があるが、市助成金や事業費が膨らむことはないのか。

A 助成条例では、助成が適用となる組合を絞る反面、助成の対象となる費用や範囲を拡大している。また、現況測量や基本設計を行っており事業費や市助成金が大きく変動することは想定していないが、今後の社会情勢等により増減することは考えられる。(都市計画課)



無党派
馬嶋みゆき



保育園における予約制度の導入について

Q 育休明け等、入園時期をずらせない保護者への対応の一つに入園予約制度がある。現在こども家庭庁は「こども誰でも通園制度」(仮称)のモデル事業を実施している。安心して復帰等出来る体制の確保として、本市において将来的に予約制度と「こども誰でも通園制度」や一時保育の併用は考えられるか。

A 国が進めようとしている、こども誰でも通園制度については、本格実施に向けて様々な資料が配付され、勉強会等が現在行われている。具体的に、どう実施をしていくかは今後、研究していくことになるが、併用もふまえていきたい。(保育課)



自民
新政クラブ
高島淳



本市のスポーツ振興において小中学校の部活動指導者について

Q 小中学校の部活において、専門的な知識を持った指導者が不足していると感じる。現在は地域ボランティアで対応している学校もあるが、スポーツに対して意欲のある児童生徒に適切な部活動の指導をしていくためにはどのような検討をしているのか伺う。

A 子どもたちにとって望ましい持続可能な部活動の機会の確保と実態に合った適切な指導が可能となる環境整備が必要であると認識しており、次年度から各中学校に、運動部1名、文化部1名の部活動指導員の配置を計画している。(学校教育課)



公明党
瀬戸市議団
長江秀幸



瀬戸市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)について

Q 令和3年12月定例会において、区域施策編の策定について伺い、「愛知県が主催する地球温暖化対策計画策定塾に職員を派遣し策定に向けて準備を進めているところである。」との答弁であった。本年度策定予定と伺うが、そのスケジュールについて伺う。

A 今年度から取組に着手しており、9月に環境審議会にその策定について諮問した。庁内検討会議で検討を重ね、審議会において審議いただき、現在は計画案を確定できる段階にきている。令和6年のはじめにはパブリックコメント等必要な手続きを経て、年度末までには策定を完了させる予定である。(環境課)



日本共産党
瀬戸市議団
新井亜由美



性に関する悩みのある子どもたちが安心して過ごせる学校に

Q 性に関する相談はカミングアウトを伴うことが多いため、相談しなくてもよい環境整備として、指定の制服に加えて私服での登校を認めることで多様性への対応が広がると考える。学校の示すガイドラインに即していれば性に関する理由等で、私服で登校しても学校生活に支障はないと考えるが見解を伺う。

A 学校生活における服装については、制服のブレザー化により、TPOに応じた着こなしができるようになったと考えている。私服を認めることについては、本人や保護者の申し出により妥当性があると認める場合は、学校が判断するものと考えている。(学校教育課)



自民
新政クラブ
山内精一郎



第6次総合計画の進捗と瀬戸市の経済を活性化する方法について

Q 目指すべき都市像「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」の実現の方策について、「ヒト」「モノ」「カネ」の視点から捉えると、特に、「カネ」からの視点では、本市の経済活性化のためには、インパクトのある金融施策が必要ではないか、見解を伺う。

A 本市経済の活性化のためには、市内企業の成長が不可欠であり、金融の側面からの支援は有効な手段であると考えられる。人材育成や雇用対策など中小企業の成長に必要な施策と合わせて、引き続き地域産業の振興に取り組んでいく。(ものづくり商業振興課)

乳幼児健診や予防接種の充実～ワークライフバランスの推進～



黒柳 知世
新 自
政 民
ク ラ ブ

Q 乳幼児健診について、健診時間の設定や長さ、平日の休暇取得など、保護者の負担を解消する必要があると考える。また、受験期の子どもに対するインフルエンザワクチン接種の助成を検討することや、ワークライフバランスの推進に向けた企業支援について見解を伺う。



A 医師など、多職種がワンストップで多面的に発育を確認する場所であることを、保護者の理解が得られるよう努めていく。受験期の子どもに対するワクチン接種助成は国の動向を注視しながら、慎重に対応する。また、育児両立支援、働き方改革などワークライフバランス推進に向けては情報提供やセミナー等の開催、相談窓口による企業支援を行っている。(健康課・産業政策課)

消防団大規模災害団員制度導入について



三宅 聡
公 明 党
瀬 戸 市 議 員

Q 大規模災害が発生すれば、消防団員等も被災する可能性もあり、十分な活動ができないことが想定される。ドローン部隊や重機部隊など大規模災害団員制度導入の検討は、現在どの程度まで進んでいるのか伺う。



A 大規模災害時でのドローンや重機の活用等については、災害時協力事業所登録制度等により複数の事業所が登録済み、ある程度補完体制は整備されていると考えている。大規模災害団員制度については、現状の活動内容を精査し、新たな機能を追加できるか今後も研究していく。(消防本部総務課)

公共施設等総合管理計画の進行管理と政策判断について



中川 昌也
無 会 派

Q 厳しい財政状況の中、旧山繁商店の活用に必要な事業費を捻出する優先度と判断基準について伺うとともに、瀬戸市に必要な事業を選択する手段として、第三者委員会を設けて答申をもらうことが有効と考えるが見解を伺う。



A 施設利用者の安全面や機能確保、更新による施設の効率化などの視点に加え、長期的な財政負担への影響なども含め、総合的に判断する。また、瀬戸市に必要な事業の選択手段として、幅広い分野からの客観的な意見等をいただく第三者委員会の設置は有効な手法の一つと考える。(政策推進課)

瀬戸市における小中学校の不登校支援について



ノムラ 季央
新 自
政 民
ク ラ ブ

Q 瀬戸市の不登校児童生徒数は、平成30年と比べ約3倍に増加している。個別の状況に合わせた対応が一番であるが、個別対応には人や予算の課題が生ずる。未然防止が重要で、安心して相談できる信頼関係の構築や、内発的学習意欲・学級生活満足度の向上を図る「クラス会議」等、関わり方への取り組みも必要と考えるが、不登校支援の方向性を伺う。



A 新たなこどもの居場所として、4中学校に「せと“ここ”ほっとルーム」を開設した。そこでの対応を中心に、魅力ある学校づくりや分かりやすい授業の工夫、適切な支援が可能な人員配置や研修等を実施していく。(学校教育課)

小規模特認校の特色について



富田 宗一
新 自
政 民
ク ラ ブ

Q 品野台小学校は平成9年度にエコスクールパイロット・モデル事業認定校としてスタートされ、また、掛川小学校は、瀬戸市内で最も児童数が少ない学校である。それぞれの学校の特徴やメリット、教育方針について伺う。



A 品野台小学校は、自然環境に恵まれていることに加え、オープンスクールの学校施設と小規模校特性を活かし、児童の個性を伸ばしつつ、社会性やコミュニケーション能力の向上を目標にしている。掛川小学校は、豊かな自然に恵まれ、少人数学習、自然学習、和太鼓など特色ある教育を進める中で、校内、他校、地域の人々との関わりを深めながら、自他を認め大切に育心を育てることを目標としている。(学校教育課)

選挙の投票における「代理投票制度」等の周知について



池田 信子
公 明 党
瀬 戸 市 議 員

Q 「代理投票制度」について、わかりやすいリーフレットを作成している自治体もある。代理投票を理解するだけでなく裏面には投票の際に手伝ってもらいたいことを記入できる「投票支援カード」の欄があり、リーフレットに直接記入し投票所へ持っていくことで支援が必要な部分を伝えることができる。先進自治体を参考に導入してはどうか。



A 代理投票制度の説明、流れや投票時に支援してほしい事柄を記載しているリーフレット等の作成については、他の選挙管理委員会の取組等を参考に作成し、選挙人に活用していただけるよう努めていく。(行政課)

瀬戸市地下水のPFAS汚染について



浅井 寿美
日 本 共 産 党
瀬 戸 市 議 員

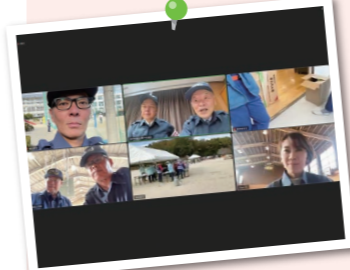
Q PFASは有機フッ素化合物で、わずかな量でも子どもの成長を遅らせる可能性を示す研究結果も出ている。今月初めWHOは、PFASの一種PFOAを「発がん性あり」の区分に引き上げた。2021年6月、愛知県の検査により、西原町の西部浄化センターの地下水から31ng/lのPFASが検出された。これは同じ西原町の地下水を飲用水として配水していた原山浄水場の休止から半年後であり、過去の事態の可能性を把握し「正しく恐れ」るためにも、原山浄水場の現況を調査すべきではないか。

A 国が定める暫定目標値50ng/lを下回っており、また原山浄水場は現在使用していないことから検査を実施する予定はない。(浄水場管理事務所)

議員研修会報告

令和5年度議員防災研修会

瀬戸市における防災について、基本理念、洪水、土砂災害ハザードマップの確認を行いました。また、議会は「住民を代表する議決機関」として、災害時にも議会機能を的確に維持し、迅速かつ適切に意思決定を行う必要があります。その行動指針として令和3年に瀬戸市議会BCP(業務継続計画)を策定しその内容について、再度確認をしました。後半は、瀬戸市消防本部による普通救命基礎コースを受講し、心肺蘇生法、AEDの操作確認を行いました。



瀬戸市議会防災訓練

瀬戸市議会BCPの実践訓練として、瀬戸市役所議会本部と各連区の防災訓練会場とをWEB会議システム(Zoom)を使い、タブレット端末にて安否確認、各地区の情報伝達と共有を実施しました。実際に訓練することで「いざ!」というときの行動を各議員が共有できました。いつ発生するか分からない災害ですが、「いざ!」という時に一人一人の身を守る行動と助け合いができるように、日頃の備えと地域の人同士の関わりが強い瀬戸市にしていきたいと思ひます。



テレビ番組

TV

グリーンシティケーブルテレビ

「こんにちは!瀬戸市議会です。」(地上デジタル121ch)

12月定例会の番組内容は「改選後初めてのせとまちトーク」や「行政視察の報告」についてお送りしました。

次回放送予定 4月22日(月)~28日(日)

放送時間 7:10~、9:10~、12:10~、14:10~
18:10~、22:10~

番組がご覧になれます。



ラジオ番組

RADIO

RADIO SANQ 「せとまちラジオ」(FM84.5MHz)

放送の前半は定例会のお知らせ、後半では「私のマイブーム」について議員が語るコーナーもあります。どんな思いが語られるのかどうぞ楽しみに。

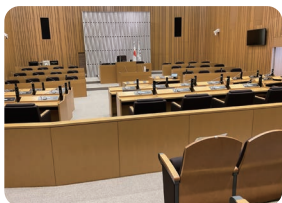
次回放送予定 2月13日(火)、3月26日(火)

放送時間 9:20~、12:30~、18:00~

RADIO SANQホームページから過去の放送分もお聴きいただけます。



傍聴



傍聴をご希望の方は、北庁舎5階の議会事務局にお越しください。

インターネット中継

会議の様子をライブ配信(生中継)・録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。

スマートフォン・タブレットでも!



3月定例会開催予定

2月 13日(火) 本会議(開会・予算大綱説明)

27日(火) 本会議(議案上程・説明)

3月 1日(金) 本会議(代表質問)

4日(月) 本会議(代表質問・一般質問)

5日(火) 本会議(一般質問)

6日(水) 本会議(一般質問)

7日(木) 本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)、予算決算委員会

3月 11日(月) 総務生活委員会、
予算決算委員会総務生活分科会

12日(火) 厚生文教委員会、
予算決算委員会厚生文教分科会

13日(水) 都市活力委員会、
予算決算委員会都市活力分科会

18日(月) 予算決算委員会、議会運営委員会

21日(木) 議会運営委員会

22日(金) 本会議(委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時(3月6日、7日は午後1時)からの開催予定ですが、日程が変更される場合があります。
※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。
※請願・陳情の提出締切は、2月1日(木)の午後5時です。

編集後記

- 今回の特集は、令和5年11月に1年ぶりに開催されました「せとまちトーク」です。市内8カ所の参加者から寄せられたテーマごとの課題、ご提案などを掲載しました。また、せとまちトークの様子について
- YouTube動画を作成しましたので、特集ページのQRコードからぜひ
- ご覧ください。

ご意見・ご感想はこちらから



問合せ先/議会事務局 議事課 ☎88・2740
E-mail▶giji@city.seto.lg.jp

編集・発行/瀬戸市議会
〒489-8701 瀬戸市追分町64-1

瀬戸市議会ホームページ
SNS、YouTubeをチェック!



アプリでも議会だよりをチェック!

